

富里市自動車騒音常時監視にかかると実施工画

1. 計画概要

騒音規制法第18条の規定に基づく、自動車騒音の状況の常時監視に係る事務処理基準について（平成23年9月14日付環水大自発110914001号）に基づき、令和2年度を1年目、令和6年度を5年目とする5か年のローテーション計画を平成27年度道路交通センサスの情報により策定した。

2. 評価対象区間

評価対象区間は表-1のとおり。

表-1 評価対象区間一覧

一連 番号	路線			接続路線名等		区間延長 (km)	H27センサ 調査単位 区間番号	H22センサ 調査単位 区間番号	車線数
	道路 種別	路線 番号	路線名	起点	終点				
1	1	1120	東関東自動車道	富里酒々井線	一般国道409号	2.4	90	60	6
2	1	1120		一般国道409号	富里市・成田市境	3.3	100	70	6
3	3	296	一般国道296号	芝山町・富里市境	八街三里塚線	0.3	19040	11020	2
4	3	296		八街三里塚線	一般国道409号	4.9	19050	11030	2
5	3	296	一般国道409号	一般国道409号	富里酒々井線	2.7	19060	11040	2
6	3	409		八街・富里市境	一般国道296号	3.8	25180	11710	2
7	3	409	八街三里塚線	一般国道296号	富里市・成田市境	1.8	25190	11720	2
8	4	43		八街市・富里市境	富里市・芝山町境	6.4	41180	41180	2
9	4	77	富里酒々井線	八日市場八街線	富里市・八街市境	5.8	42400	42250	2
10	4	1077		東関東自動車道	一般国道296号	0.9	42850		2
11	6	102	成田両国線	一般国道409号	八街三里塚線	5.8	60020	60020	2
12	6	106	八日市場佐倉線	成田市・富里市境	成田両国線	3.0	60080	60110	2
総区間延長						41.1			

3. ローテーション計画

発生強度の把握の方法1~4を考慮し作成したローテーション計画は、表-2のとおり。

評価区間の延長が短い区間においては、前後のセンサ区間の実測を準用する方法で評価することとした（黄色網掛け部）。

発生強度の把握の方法

発生強度の把握の方法 1	沿道騒音レベルの実測による方法
発生強度の把握の方法 2	他の評価区間における騒音測定結果を準用する方法
発生強度の把握の方法 3	自動車騒音の交通量及び速度の実測結果により推計する方法
発生強度の把握の方法 4	交通量が僅少の事由により、環境基準値以下と決定する方法

表—2 ローテーション計画

一連 番号	道路 種別	路線 番号	路線名	H27センサ	区 間 延 長 (km)	発生強度の 把握の方法	車線数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
				調査単位 区間番号								
1	1	1120	東関東自動車道	90	2.4	1	6		○			
2	1	1120		100	3.3	1	6				○	
3	3	296	一般国道296号	19040	0.3	2	2	▲				
4	3	296		19050	4.9	1	2	○				
5	3	296		19060	2.7	1	2					○
6	3	409	一般国道409号	25180	3.8	1	2				○	
7	3	409		25190	1.8	1	2			○		
8	4	43	八街三里塚線	41180	6.4	1	2					○
9	4	77	富里酒々井線	42400	5.8	1	2			○		
10	4	1077		42850	0.9	1	2		○			
11	6	102	成田両国線	60020	5.8	1	2	○				
12	6	106	八日市場佐倉線	60080	3.0	1	2		○			
評価区間数(発生強度1)○								2	3	2	2	2
評価区間数(発生強度2)▲								1	0	0	0	0
評価区間数(発生強度4)■								0	0	0	0	0
総評価区間数								2	3	2	2	2
評価区間総延長								11.0	6.3	7.6	7.1	9.1